

関東チャンピオンへ

古川、殊勲の2ゴール

前進!!



前半33分、古川が貴重な先制点を決める。レギュラーの負傷などで巡ってきたチャンスを確実に物にし、秋田監督の評価も上々。しかし、準々決勝は不可解な判定により出場停止



前半17分、津村が痛恨のPK失敗。これを決めていれば試合はもっと楽になっていたかも…

2001年度 第15回関東大学サッカー選手権大会2回戦

駒澤大2-1流通経済大

Close Up



帰ってきた2人

○リーグ戦第3節の筑波大戦で頬骨を骨折してから約1ヶ月。ついに巻誠一郎(3年)が復帰を果たした。皮肉にも巻がいない間、チームは好調。「焦りはなかった」という。しかしやはり「出なかった。これから地味に活躍します」最後にそっと笑顔で語ってくれた巻。その言葉に秘められた思いが爆発する日は近い。(熊崎)

巻誠一郎 & 高橋健次

○「ドリブルが大好き」とにこやかに話す高橋健次(4年)。1回戦の拓殖大戦では数人をドリブルで抜き、勝ち越しのゴールを決めた。諸事情が重なり、今シーズン初出場となった拓大戦を「久しぶりで楽しかったです」と語る。今季の目標は「勝利に貢献するプレーとチームの無敗」90分間休みなく見せる積極的な動きは、好調さを予感させる。(諏訪)



今年の関東大学チャンピオンを決める第15回関東大学サッカー選手権大会開幕。今年からトナメント方式の一発勝負となり、厳しい戦いが予想される中、我が駒大は1回戦の拓殖大戦を3-1と勝利。この日行われた2回戦、流通経済大戦も古川健介の得点の活躍で2-1と勝利を収め、ベスト8進出を決めた。次はベスト4を駆け、6月10日、江戸川区陸上競技場にて、中央大学と激突する。

2

「大会前から2回戦が山場になると思っていた」とこの日2得点と活躍した古川が語っていたように、戦う姿勢を前面に出し終始押し気味に試合を進めた。前半、PKのチャンスも津村が外すものの、32分、相手ゴールキーパーのキャッチミスからのこぼれ球を古川が落ちて決めて決めた。後半15分にも、代わって入ったばかりの橋本の左サイドからのセンターリングを再び古川がヘッドで叩き込んだ。

しかし、「法政大が出てくるよりやりにくかった」と秋田監督が言うように流通経済大の速攻に時折手を焼く場面もあったが、失点を1に抑えた。ただ、残念なのは主審の不可解な判定による古川の退場だ。古川は現在好調なだけに次の中央大戦に大きなハンデを背負うことになった。さらには、教育実習のためゴールキーパーの桜井、キャプテンの小林が出場できない可能性がある。厳しい試合が予想されるが、次戦を勝つと7月の総理大臣杯への切符を手にする事ができるだけに、駒大イレブンの奮闘を期待したい。(森田)

6月3日 12:00開始 駒澤大学グラウンド	
駒大 2(1-0)1 流経大	
32分:古川 60分:古川(橋本)	75分:池田
GK①桜井繁(4) DF④小林亮(1) DF③小林久晃(4) DF⑥松田大輔(3) [C] DF⑥三上卓哉(4) [C] MF⑤津村典明(4) MF②木村誠(4) (59分MF⑦橋本早十(2)) MF⑩高橋健次(4) (88分MF⑦中後雅喜(1)) MF⑧森田真実(4) (73分FW③金立賢(4)) FW⑨巻誠一郎(3) FW②古川健介(4) [CS]	GK①塩田仁史(2) DF⑩木下大嗣(2) (24分DF⑩市村淳(1)) DF②高木建太(3) DF⑤富山達行(1) DF⑤川島正人(4) MF⑧久保唯史(3) MF⑥中村裕幸(2) MF⑩池田昌広(2) MF⑦吉沢秀幸(3) MF⑦栗沢僚一(1) FW⑩杉本恵太(1)
GK⑩新沼泉(3) DF⑩鈴木祐輔(1) DF⑩角屋博文(3) FW⑩深井正樹(3)	GK⑩塙豊満(2) MF⑩大久保圭司(3) MF⑩枝川哲志(3) MF⑦吹原健太(3) FW⑩飯箸義則(4) FW⑩阿部吉朗(3)
監督 秋田 浩一 中野 雄二	

※名前コヨの()は学年、【C】は警告、Sは退場、CSは警告2枚退場。